



～農業と福祉で千葉県を **元気に😊**～



始めてみませんか?



農福連携



千葉県 農福連携推進事業

農作業実習研修会

目的

農福連携は、障害のある方が農業分野で活躍することを通じ、自信や生きがいを持って社会活動に参加できるように促す取組です。また、農業者は労働力不足の解消につながるなど、双方にメリットのある取組です。そこで、農業の知見のない福祉事業所の職員を対象に、実際の環境で農作業実習を行うとともに農福連携の取組を紹介することで理解を深め、取り組む契機とするため、農作業実習研修会を実施します。

農作業実習研修会

●日時：令和5年 **11月14日(火)** 13:00～16:00 開催 **荒天順延11月16日(木)**

※順延の場合は、ウラ面にご記載いただいた電話に前日18時までにご連絡いたします。
また、連絡が取れない方にはメールにてお知らせいたします。

●場所：大網白里市 **集合場所** 大網白里市「農村環境改善センター」(大網白里市南今泉140-1)

実習 内山農園の畑でのタマネギ苗の定植

●詳細：ウラ面を参照

◆お申し込み:ウラ面の申込書にご記入の上、FAXまたはメール wada@truevine.or.jp (事務局/和田)にてお申し込みください。
※メールでのお申し込みについては、裏面の申込書の各事項の内容を記載してください。

定員20名(先着制)

参加費無料

お申し込みはお早めに!

なお、1事業所につき最大2名まで申込可能とします。

主催 千葉県

お問合せ

一般社団法人 ぶどうの木 tel.047-489-5503

千葉県 農福連携推進事業



プログラム

農作業実習研修会



対象者 千葉県内の就労継続支援B型事業所等の職員

申込要件 新たに農業者からの農作業請負を検討している
または、農業者からの農作業請負の実績はあるが不安がある事業所の職員

1. 農福連携について

- ① 農作業受委託を中心とした農福連携
千葉県農林水産部担い手支援課
- ② 農福連携における福祉事務所のメリット
(特非)千葉県障害者就労事業振興センター
- ③ 障害者による農作業
(特非)障害者就労支援 ジョブファーム
(農作業の効果、農作業支援のポイント
農家との作業の確認・調整、工賃の考え方等)

2. 農作業実習(タマネギ苗の定植)

- ① 農業者の紹介
 - ② 作業の目的及び方法、作業支援の解説
 - ③ 作業実習
- 会場: 内山農園の畑
- ※「農村環境改善センター」よりマイクロバスで移動します
※畑での実習となるので、汚れても良い服装と靴でお越しください

締め切り 11月7日(火)

整理No

【令和5年度農福連携推進事業 農作業実習研修会】

【受託事業者(一社)ぶどうの木 宛て】 FAX:047-489-5504

申 込 書

申込日	年 月 日 ()		
フリガナ			
施設・事業所名※1			
事業所所在地	(〒)		
電話		FAX	
E-mail(PCのみ)			
フリガナ		役職	
1.参加者名			
フリガナ		役職	
2.参加者名			
申込要件について、 該当するもの○をしてください	新たに農業者からの農作業請負を検討している	農業者からの農作業請負の実績はあるが不安がある	
研修の際に聞いてみたい質問が ございましたらご記入ください			

申込書を送信していただいた施設・事業所みなさまに、2営業日以内に「受理印」を押印した申込書をファックスにて返信いたします。
返信がない場合はお手数おかけしますが、電話にてご連絡くださいますようお願い申し上げます。(電話:047-489-5503)

※1:法人名ではなく、施設・事業所名をご記入ください。

※2:定員を超える申し込みがあった場合、「新たに農業者からの農作業請負を検討している」要件に該当する申込者を優先する等、調整させていただきます場合があります。